

基本計画策定にあたり、市民のごみ問題に対する意識や取り組みなどについて、アンケート調査を実施した。アンケート調査の概要を次に示す。

1. アンケート調査の概要

四條畷市在住の20歳以上の中から、無作為に2,000人を抽出しアンケート調査を行った。アンケート調査数については、以下のような検討を行った上で2,000に決定した。

統計学上の見地から、母集団数Nに対して必要な「標本数n」は、一般的に以下の式で求められる。

$$n \geq \frac{N}{\left[\frac{b}{1.96} \right]^2 \frac{N+1}{P(P-1)} + 1} \doteq \frac{1.96^2 \cdot P(P-1)}{b^2} \quad (N \gg n \text{ の場合})$$

b : 標本誤差、P : 回答比率 (P=0.5 で n が最大)

参考) 「1.96」は、信頼水準によって定まる値で、通常のケースでは、信頼度95%に対応した「1.96」が採用される。(平成16年度版「統計実務基礎知識」: 総務省統計局統計基準部監修より)

ここで、標本誤差とは、例えば「サンプル数100、回答割合が50%」の場合、誤差は±10%と計算される。これは、この回答割合の真の値は40~60% (50±10%) の間に含まれることを意味する。

本アンケート調査では、標本誤差が3%程度になるように、設定範囲ごとの必要サンプル数を設定する。(政府機関及び政府関連機関にて実施される世論調査では、結果として、標本誤差は1~3%程度となっている。)

表 1.1 標本誤差

		回答比率 P				
		10%	20%	30%	40%	50%
標本数 n	100	5.9%	7.8%	9.0%	9.6%	9.8%
	500	2.6%	3.5%	4.0%	4.3%	4.4%
	1,000	1.9%	2.5%	2.8%	3.0%	3.1%
	1,500	1.5%	2.0%	2.3%	2.5%	2.5%
	2,000	1.3%	1.8%	2.0%	2.1%	2.2%
	2,500	1.2%	1.6%	1.8%	1.9%	2.0%
	3,000	1.1%	1.4%	1.6%	1.8%	1.8%

表 1.1 において、最も誤差の大きくなる回答比率 50%において、標本誤差が3%程度に該当する標本数は、1,000となる。

以上により、回収率を約50%と想定し、標本数1,000とするために、アンケート調査数を2,000とする。

このアンケートは、市民のごみ問題に対する意識や取り組みなどについて調査するものである。アンケート調査の概要は次のとおりである。

(1) 無作為抽出数	2,000 件
受取人転居等	28 件
アンケート調査対象数	1,972 件
(2) アンケート調査方法	郵便にて送付・返送
(3) 調査期間	7月18日～8月3日まで
(4) 督促状送付	8月3日に送付
(5) アンケート回収数	1,010 件

(1) アンケート調査対象数

前述のとおり、四條畷市在住の20歳以上の中から無作為に2,000人を抽出し、アンケートを送付した。

送付したアンケートに対し、受取人転居等が28件あったため、これらはアンケート調査対象から除外するため、最終的なアンケート調査対象数は1,972件となった。

(2) アンケート調査方法

アンケート調査は、郵送により送付・返送する方法とした。

(3) 調査期間

調査期間は、当初、アンケート送付から2週間程度としていたが、8月中旬以降もアンケートの返送があったため、回収期間を8月31日まで延期し、少しでも市民の意見を基本計画に反映することとした。

(4) 督促状送付

アンケート調査対象者に対し、8月3日に「ごみに関するアンケート調査へのご回答のお礼とお願い」と題する督促状を送付した。これは、アンケートの回収率向上のために実施した。

2. アンケート調査結果

アンケート回収数は1,010件となり、抽出数に対する回収率は50.5%となったことから、目標としていた標本数1,000と回収率50%を達成した。標本誤差は表1.1から約3%となった。

次に、アンケート調査結果の概要を示す。

Q1 あなたは、ごみ問題にどの程度関心がありますか。

Q1	回答数	割合
1 非常に関心がある	257	25.4%
2 ある程度関心がある	662	65.5%
3 あまり関心がない	58	5.7%
4 全く関心がない	0	0.0%
5 わからない	12	1.2%
6 無回答	21	2.1%
合計	1010	100.0%

Q2 あなたは、ごみ問題や環境問題に関する情報や知識を、主にどこから得ていますか。(複数回答)

Q2	回答数	割合
1 テレビ・ラジオ	860	85.1%
2 インターネット	80	7.9%
3 新聞	605	59.9%
4 書籍、雑誌	115	11.4%
5 四條畷市の広報や回覧板	511	50.6%
6 友人、知人、家族	210	20.8%
7 地域のコミュニティ誌	59	5.8%
8 講演会などの催し	20	2.0%
9 職場の機関紙、掲示板、パンフレット	61	6.0%
10 自治会や町内会などの活動を通じて	160	15.8%
11 市民団体やサークル活動を通じて	37	3.7%
12 どこからも得ていない	12	1.2%
13 その他	24	2.4%

Q3 ごみを減らしたり、リサイクルをすることで、資源を有効に活用する社会(循環型社会)にしていくことについて、どのように思いますか。

Q3	回答数	割合
1 現在の生活水準が落ちることにはつながらないため、するべきである	232	23.0%
2 現在の生活水準が多少落ちることになっても、するべきである	211	20.9%
3 物質的な豊かさや便利さを失わず、ゴミを減らしたりリサイクルを積極的に進めればよい	387	38.3%
4 天然資源がなくなってくるのであれば、仕方がない	98	9.7%
5 物質的な豊かさや便利さを失うことであり、受け入れられない	2	0.2%
6 循環型社会とは、どのような社会なのかよくわからない	21	2.1%
7 その他	14	1.4%
8 無回答	45	4.5%
合計	1010	100.0%

Q4 あなたは、環境保全に関する講演会、催しや植樹、リサイクル活動、美化・清掃活動などに参加したことがありますか。

Q4	回答数	割合
1 積極的に参加している	43	4.3%
2 参加したことがあり、今後も参加したいと思う	327	32.4%
3 参加したことはあるが、これからは参加したいとは思わない	39	3.9%
4 これまでに参加したことはなく、これからは機会があれば参加したいと思う	341	33.8%
5 これまでに参加したことはなく、これからも参加したいとは思わない	118	11.7%
6 わからない	89	8.8%
7 その他	38	3.8%
8 無回答	15	1.5%
合計	1010	100.0%

Q5 あなたは日頃、ごみの「発生抑制(リデュース)」のために心がけていることはありますか。

1 使い捨て製品を買わない

Q5-1	回答数	割合
A いつもやっている	101	10.0%
B よくやっている	213	21.1%
C たまにやっている	366	36.2%
D あまりやっていない	215	21.3%
E 全くやっていない	53	5.2%
F わからない	19	1.9%
無回答	43	4.3%
合計	1010	100.0%

2 レジ袋などをもらわないようにしたり(買い物袋持参)、簡易包装を店に求めている。

Q5-2	回答数	割合
A いつもやっている	197	19.5%
B よくやっている	227	22.5%
C たまにやっている	277	27.4%
D あまりやっていない	176	17.4%
E 全くやっていない	102	10.1%
F わからない	5	0.5%
無回答	26	2.6%
合計	1010	100.0%

3 生ごみを堆肥にしている。

Q5-3	回答数	割合
A いつもやっている	64	6.3%
B よくやっている	38	3.8%
C たまにやっている	84	8.3%
D あまりやっていない	104	10.3%
E 全くやっていない	667	66.0%
F わからない	14	1.4%
無回答	39	3.9%
合計	1010	100.0%

4 シャンプーやリンスなど、詰替え製品を使う。

Q5-4	回答数	割合
A いつもやっている	628	62.2%
B よくやっている	240	23.8%
C たまにやっている	70	6.9%
D あまりやっていない	27	2.7%
E 全くやっていない	18	1.8%
F わからない	2	0.2%
無回答	25	2.5%
合計	1010	100.0%

Q6 あなたは日頃、ごみや、一度使ったものが「再使用(リユース)」されやすいように、心がけていることはありますか。

1 びん牛乳やびんビールなど再使用可能な容器を使った製品を買う。

Q6-1	回答数	割合
A いつもやっている	147	14.6%
B よくやっている	134	13.3%
C たまにやっている	148	14.7%
D あまりやっていない	263	26.0%
E 全くやっていない	262	25.9%
F わからない	17	1.7%
無回答	39	3.9%
合計	1010	100.0%

2 友人や知人と、不要品をあげたりもらったりする。

Q6-2	回答数	割合
A いつもやっている	73	7.2%
B よくやっている	141	14.0%
C たまにやっている	369	36.5%
D あまりやっていない	213	21.1%
E 全くやっていない	174	17.2%
F わからない	5	0.5%
無回答	35	3.5%
合計	1010	100.0%

3 中古品を扱う店やバザーやフリーマーケットを利用している。

Q6-3	回答数	割合
A いつもやっている	40	4.0%
B よくやっている	80	7.9%
C たまにやっている	280	27.7%
D あまりやっていない	237	23.5%
E 全くやっていない	333	33.0%
F わからない	10	1.0%
無回答	30	3.0%
合計	1010	100.0%

4 壊れたものは修理して何度も使う。

Q6-4	回答数	割合
A いつもやっている	110	10.9%
B よくやっている	236	23.4%
C たまにやっている	374	37.0%
D あまりやっていない	185	18.3%
E 全くやっていない	66	6.5%
F わからない	9	0.9%
無回答	30	3.0%
合計	1010	100.0%

Q7 あなたは日頃、ごみや、一度使ったものが「再生利用(リサイクル)」されやすいように、心がけていることはありますか。

1 新聞紙などを、廃品回収や集団回収などに資源ごみとして出している。

Q7-1	回答数	割合
A いつもやっている	751	74.4%
B よくやっている	110	10.9%
C たまにやっている	61	6.0%
D あまりやっていない	29	2.9%
E 全くやっていない	40	4.0%
F わからない	7	0.7%
無回答	12	1.2%
合計	1010	100.0%

2 リサイクルしやすいように、資源ごみとして出すびんなどは洗っている。

Q7-2	回答数	割合
A いつもやっている	627	62.1%
B よくやっている	161	15.9%
C たまにやっている	105	10.4%
D あまりやっていない	60	5.9%
E 全くやっていない	33	3.3%
F わからない	4	0.4%
無回答	20	2.0%
合計	1010	100.0%

3 再生原料で作られたトイレットペーパーなど、リサイクル製品を積極的に購入している。

Q7-3	回答数	割合
A いつもやっている	289	28.6%
B よくやっている	269	26.6%
C たまにやっている	276	27.3%
D あまりやっていない	98	9.7%
E 全くやっていない	47	4.7%
F わからない	16	1.6%
無回答	15	1.5%
合計	1010	100.0%

4 家庭で出たごみはきちんと種類ごとに分別して、定められた場所に出している。

Q7-4	回答数	割合
A いつもやっている	741	73.4%
B よくやっている	177	17.5%
C たまにやっている	39	3.9%
D あまりやっていない	19	1.9%
E 全くやっていない	8	0.8%
F わからない	7	0.7%
無回答	19	1.9%
合計	1010	100.0%

Q8 あなたは、生ごみをどのように処理していますか。(複数回答)

Q8	回答数	割合
1 ごみとして出している。	925	91.6%
2 畑や庭に埋めている。	112	11.1%
3 堆肥化容器(コンポストなど)で肥料にしている。	54	5.3%
4 電気式生ごみ処理機で処理している。	17	1.7%
5 ディスポーザー(生ごみを砕いて、水と一緒に下水道に流す機械)を使っている。	5	0.5%
6 わからない。	3	0.3%
7 その他	13	1.3%

Q9 あなたは、生ごみを出すときに、三角コーナーなどで水切りをしたのち、更にひとしぼりしていますか。

Q9	回答数	割合
1 している	685	67.8%
2 していない	251	24.9%
3 生ごみは出さない	24	2.4%
4 わからない	28	2.8%
5 その他	14	1.4%
無回答	8	0.8%
合計	1010	100.0%

Q10 あなたは、生ごみを出さないための工夫や努力を、どの程度やっていますか。

1 必要な分だけ考えて買う。

Q10-1	回答数	割合
A いつもやっている	385	38.1%
B よくやっている	396	39.2%
C たまにやっている	129	12.8%
D あまりやっていない	61	6.0%
E 全くやっていない	8	0.8%
F わからない	8	0.8%
無回答	23	2.3%
合計	1010	100.0%

2 料理は人数分、食べきれぬ量だけ作る。

Q10-2	回答数	割合
A いつもやっている	440	43.6%
B よくやっている	392	38.8%
C たまにやっている	97	9.6%
D あまりやっていない	38	3.8%
E 全くやっていない	8	0.8%
F わからない	14	1.4%
無回答	21	2.1%
合計	1010	100.0%

3 芯や皮も料理に使う。

Q10-3	回答数	割合
A いつもやっている	96	9.5%
B よくやっている	134	13.3%
C たまにやっている	326	32.3%
D あまりやっていない	267	26.4%
E 全くやっていない	134	13.3%
F わからない	21	2.1%
無回答	32	3.2%
合計	1010	100.0%

4 残り物をできるだけ使う。

Q10-4	回答数	割合
A いつもやっている	301	29.8%
B よくやっている	397	39.3%
C たまにやっている	213	21.1%
D あまりやっていない	40	4.0%
E 全くやっていない	11	1.1%
F わからない	17	1.7%
無回答	31	3.1%
合計	1010	100.0%

5 冷凍保存をうまく使う。

Q10-5	回答数	割合
A いつもやっている	351	34.8%
B よくやっている	331	32.8%
C たまにやっている	195	19.3%
D あまりやっていない	71	7.0%
E 全くやっていない	22	2.2%
F わからない	12	1.2%
無回答	28	2.8%
合計	1010	100.0%

6 腐らせたり、食材を捨てることのないようにする。

Q10-6	回答数	割合
A いつもやっている	378	37.4%
B よくやっている	382	37.8%
C たまにやっている	154	15.2%
D あまりやっていない	50	5.0%
E 全くやっていない	10	1.0%
F わからない	14	1.4%
無回答	22	2.2%
合計	1010	100.0%

Q11 国民一人当たりにかかるごみ処理費用はおおむね15,000円(平成17年度)となっています。ごみを減らすための経済的な手法として、ごみを出す量に応じて各家庭が費用を負担する「ごみの有料化」についてお聞きます。

Q11	回答数	割合
1 ごみを減らすことにつながる。	360	35.6%
2 ごみを出す量に応じた費用負担となるため、公平である。	232	23.0%
3 ごみ処理費用の財源の確保が期待できる。	117	11.6%
4 ごみの不法投棄につながるおそれがある。	665	65.8%
5 ごみを減らすことに効果があるかどうか疑わしい。	225	22.3%
6 ごみを減らすには、リサイクルの徹底など、有料化以外の手段をとることも必要である。	412	40.8%
7 ごみが出るのは、お店や業者の過剰な包装にも原因があると思われるので、事業者に努力を求めべき。	485	48.0%
8 もともと行政の財源で負担しているのだから、市民が処理費用を別に負担する必要はない。	222	22.0%
9 その他	66	6.5%

Q12 今後、ごみを資源として集めるために、現在よりもさらにごみを細かく分けることがあるかもしれません。こうしたことについて、あなたの考えに近いものを、1つ選んで○印を付けてください。

Q12	回答数	割合
1 分ければ資源なので、細かく分けることは賛成である	135	13.4%
2 分け方がわかりやすければ、賛成である	464	45.9%
3 ごみの収集回数が多くなるのであれば、賛成である	73	7.2%
4 収集費用のことも考えて、分ける数がちょうど良ければ、賛成である	62	6.1%
5 現在のままでいい。反対である	53	5.2%
6 ごみを出すまで分けておいて置く場所がないので、反対である	22	2.2%
7 分けて置いておく場所の管理が大変なので、反対である	16	1.6%
8 分ける数が増えるほど、収集費用がかかるので、反対である。	19	1.9%
9 わからない	10	1.0%
10 その他	23	2.3%
無回答	133	13.2%
合計	1010	100.0%

Q13 ごみの減量化やリサイクルを市民の間に定着させるためには、行政はどのような対策を行えばよいと思いますか。(複数回答)

Q13	回答数	割合
1 子どもの頃からごみ問題について環境教育を行い、ごみ問題への意識を育む。	606	60.0%
2 大人を対象とした環境学習、広報活動を充実し、市民の意識を高める。	286	28.3%
3 子どもと大人が協力してごみの減量化やリサイクルの活動を続けられる環境づくりを支援する。	520	51.5%
4 事業者と連携して、ごみ減量・リサイクルを支援するお店情報を市民に提供する。	348	34.5%
5 ごみ減量化対策として、ごみの有料化を進める。	69	6.8%
6 ごみ問題を解決するために、新しく税金を導入する。	5	0.5%
7 行政は、さらに、ごみを分別回収し再生利用する仕組みを整備する。	329	32.6%
8 その他	53	5.2%

Q14 あなたは、本市と交野市が、ごみ処理を共同で行っていることをご存知ですか。

Q14	回答数	割合
1 知っている	456	45.1%
2 知らない	545	54.0%
無回答	9	0.9%
合計	1010	100.0%

Q15 ごみ処理施設は周辺の人々の協力で成り立っていますが、あなたは、本市のごみを焼却処理している施設の場所をご存知ですか。

Q15	回答数	割合
1 知っている	480	47.5%
2 知らない	519	51.4%
無回答	11	1.1%
合計	1010	100.0%

Q16 あなたは、本市のごみを焼却処理している施設が老朽化していることをご存知ですか。

Q16	回答数	割合
1 知っている	284	28.1%
2 知らない	715	70.8%
無回答	11	1.1%
合計	1010	100.0%

Q17 あなたは、本市のごみを焼却処理している施設を新しく建設する計画があることをご存知ですか。

Q17	回答数	割合
1 知っている	231	22.9%
2 知らない	764	75.6%
無回答	15	1.5%
合計	1010	100.0%

F1 あなたの性別をお答えください。

F1	回答数	割合
ア 男性	284	28.1%
イ 女性	713	70.6%
無回答	13	1.3%
合計	1010	100.0%

F2 あなたのお歳は満でいくつですか。

F2	回答数	割合
ア 20歳代	70	6.9%
イ 30歳代	195	19.3%
ウ 40歳代	139	13.8%
エ 50歳代	190	18.8%
オ 60歳代	269	26.6%
カ 70歳以上	139	13.8%
無回答	8	0.8%
合計	1010	100.0%

F3 同居しているご家族はあなたを含めて何人ですか。

F3	回答数	割合
ア 1人	123	12.2%
イ 2人	259	25.6%
ウ 3人	250	24.8%
エ 4人	225	22.3%
オ 5人	96	9.5%
カ 6人	29	2.9%
キ 7人以上	18	1.8%
無回答	10	1.0%
合計	1010	100.0%

F4 あなたのお住まいの形態をお答えください。

F4	回答数	割合
ア 一戸建て・長屋	776	76.8%
イ ハイツ、アパート、マンションなどの共同住宅	197	19.5%
ウ 店舗(事務所等)付き住宅	15	1.5%
エ その他	12	1.2%
無回答	10	1.0%
合計	1010	100.0%

F5 あなたのお住まいの小学校区、地区をお答えください。

F5	回答数	割合
1 田原小学校区	158	15.6%
2 四條畷小学校区	165	16.3%
3 四條畷南小学校区	103	10.2%
4 くすのき小学校区	165	16.3%
5 忍ヶ丘小学校区	157	15.5%
6 四條畷東小学校区	120	11.9%
7 岡部小学校区	124	12.3%
無回答	18	1.8%
合計	1010	100.0%

F6 ごみに関するご意見、ご要望、アイデアなどがありましたら、お聞かせください。

- (1) 啓発等に関する自由意見 86 件
- 25 件 市民一人ひとりがごみ問題に関心を持つことが重要。
 - 19 件 市民、行政だけでなく、事業者の努力（商品パッケージの工夫など）が必要。
 - 18 件 子どもへの環境学習や市民への啓発が重要。
 - 16 件 ごみに関する情報提供や、施設見学機会を作ってほしい。
 - 8 件 市民からの提案を受け付ける機会を設けてほしい。
- (2) 分別、収集に関する自由意見 126 件
- 56 件 分別区分の見直し（ペットボトルの定期収集など）、収集方法の見直し（収集回数増加、粗大ごみの排出方法、カラス対策など）をしてほしい。
 - 19 件 感謝している。よくやっていると思う。協力したい。
 - 17 件 ごみの収集表（分け方・出し方）をもっとわかりやすくしてほしい。排出方法がわからない。
 - 16 件 分別マナーの向上が重要。違反ごみは収集拒否すべき。ごみ袋を記名制に。
 - 9 件 収集時間が早い。
 - 9 件 店頭回収、拠点回収場所を増やしてほしい。
- (3) 有料化に関する自由意見 29 件
- 22 件 有料化反対（財政を見直すべき、不法投棄が増える、その前にやるべきことがある、税金の二重取りなど）。
 - 6 件 有料化賛成（ごみが減る）。
 - 1 件 有料化を実施する場合、ごみ袋はスーパーや商店で買えるようにしてほしい。
- (4) 中間処理に関する自由意見 21 件
- 6 件 現状のリサイクルに疑問がある。（本当にリサイクルしているのかなど）
 - 5 件 新炉建設の際は、地域還元施設（プール、温泉など）や発電設備、リサイクル施設を建設してほしい。
 - 4 件 新炉建設の際は、環境面に配慮してほしい。
 - 2 件 新炉建設の際は、市民との話し合いが重要。

- 2件 新炉建設に際し、談合や不正が行われないように（近隣市の事件）。
- 2件 苦情（悪臭、収集員のマナー）
- (5) アンケートに関する自由意見 8件
 - 6件 アンケートへの不満（返信封筒にいれにくい、説明不足など）
 - 2件 アンケートに回答して、気づかされることがあった。
- (6) その他の自由意見 40件
 - 9件 コンポスト無償貸与制度継続、堆肥化をやりたい。
 - 4件 家電製品は、メーカーがリサイクル費用を負担すべき。（不法投棄の原因）
 - 3件 フリーマーケットの開催を増やしてほしい。
 - 1件 マイバック持参などでレジ袋を減らす努力はしているが、ないと不便。
 - 1件 交野市との共同処理についての不公平感。
 - 1件 地域環境について。
 - 1件 現状のごみ問題を考えると、将来が不安。
 - 20件 その他

平成19年7月

市民のみなさまへ

四 條 畷 市
四條畷市交野市清掃施設組合

ごみに関するアンケート調査へのご協力について（お願い）

日ごろから四條畷市の環境行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

また、ごみの減量化、リサイクルの推進につきまして、何かとご協力いただきましてありがとうございます。

さて、本市では現在、ごみの減量化とリサイクルを推進し、資源循環型社会の形成を目指すために、本市のごみ焼却施設を管理運営しております四條畷市交野市清掃施設組合と共同で、「一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」の見直しをおこなっております。

そこで、市民のみなさまに、ごみ問題に対する意識や取り組みなどについてアンケート調査を実施させていただき、みなさまの声を計画に反映して参りたいと考えております。

このアンケート調査は、本市にお住まいの20歳以上の方の中から、無作為に2,000人を選ばせていただき、調査票を送付させていただいております。

なお、このアンケートにつきましては、無記名で回答いただきますので、個人が特定されることはありません。

また、上記以外の目的には一切使用いたしませんので、率直なご意見をお願いします。

時節柄、お忙しいとは存じますが、アンケート調査実施の趣旨をご理解の上、なにとぞご協力のほどよろしくお願いいたします。

<ご記入にあたってのお願い>

1. ご回答は、宛名のご本人が無記名でご記入ください。ただし、何らかの都合で宛名以外の方がお答えいただく場合は、ご記入される方の考えでお答えください。
2. 選択式の質問については、回答数が限られる場合がありますので、質問ごとの指示にしたがってご回答ください。
3. ご回答で「その他」を選ばれた場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
4. ご回答いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れていただき、**8月3日（金）までにご投函ください。**
5. このアンケートに関して不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒575-8501 四條畷市中野本町1-1
四條畷市市民生活部 生活環境課（北崎、西尾）
TEL (072) 877-2121(代) FAX : (072) 879-4313
E-mail : kankyou@city.shijonawate.osaka.jp

〒575-0063 四條畷市大字清滝1051番地
四條畷市交野市清掃施設組合（梅垣、佐竹）
TEL (072) 876-1202 FAX : (072) 878-8101

(ごみに関するアンケート調査票)

ごみ問題や環境問題について、お聞きします。

Q 1 あなたは、ごみ問題にどの程度関心がありますか。あてはまるものを1つ選んで○印を付けてください。

- | | | |
|--------------|--------------|-------------|
| 1 非常に関心がある。 | 2 ある程度関心がある。 | 3 あまり関心がない。 |
| 4 まったく関心がない。 | 5 わからない。 | |

Q 2 あなたは、ごみ問題や環境問題に関する情報や知識を、主にどこから得ていますか。あてはまるものをいくつでも選んで○印を付けてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1 テレビ・ラジオ。 | 2 インターネット。 |
| 3 新聞。 | 4 書籍、雑誌。 |
| 5 四條畷市の広報や回覧板。 | 6 友人、知人、家族。 |
| 7 地域のコミュニティ誌。 | 8 講演会などの催し。 |
| 9 職場の機関紙、掲示板、パンフレット。 | 10 自治会や町内会などの活動を通じて。 |
| 11 市民団体やサークル活動を通じて。 | 12 どこからも得ていない。 |
| 13 その他 () | |

Q 3 ごみを減らしたり、リサイクルをすることで、資源を有効に活用する社会(循環型社会)にしていくことについて、どのように思いますか。あなたの考えに近いものを1つ選んで○印を付けてください。

- | |
|---|
| 1 現在の生活水準が落ちることにはつながらないため、すべきである。 |
| 2 現在の生活水準が多少落ちることになっても、すべきである。 |
| 3 物質的な豊かさや便利さを失わず、ごみを減らしたりリサイクルを積極的に進めればよい。 |
| 4 天然資源がなくなってくるのであれば、仕方がない。 |
| 5 物質的な豊かさや便利さを失うことであり、受け入れられない。 |
| 6 循環型社会とは、どのような社会なのかよくわからない。 |
| 7 その他 () |

Q 4 あなたは、環境保全に関する講演会、催しや植樹、リサイクル活動、美化・清掃活動などに参加したことがありますか。あてはまるものを1つ選んで○印を付けてください。

- | |
|--|
| 1 積極的に参加している。 |
| 2 参加したことがあり、今後も参加したいと思う。 |
| 3 参加したことはあるが、これからは参加したいとは思わない。 |
| 4 これまでに参加したことはないが、これからは機会があれば参加したいと思う。 |
| 5 これまでに参加したことはなく、これからも参加したいとは思わない。 |
| 6 わからない。 |
| 7 その他 () |

ごみ減量や環境を考えた行動について、お聞きします。

Q5 あなたは日頃、ごみの「発生抑制（リデュース）」のために心がけていることはありますか。それぞれの質問ごとに、A（いつもやっている）～E（まったくやっていない）・F（わからない）のうち、あてはまるものを1つ選んで○印を付けてください。

質問	いつも やって いる	よく やって いる	たまに やって いる	あまり やって ない	まったく やってな い	わから ない
1 使い捨て製品を買わない。	A	B	C	D	E	F
2 レジ袋などをもらわないようにしたり（買い物袋持参）、簡易包装を店に求めている。	A	B	C	D	E	F
3 生ごみを堆肥にしている。	A	B	C	D	E	F
4 シャンプーやリンスなど、詰め替え製品を使う。	A	B	C	D	E	F

ごみを減らすために、その他に心がけていることがあれば教えて下さい。	
-----------------------------------	--



3Rの順位

High Moon

月刊廃棄物 2005年11月号ハイ・ムーン作
「ゴミック廃貴物」（日報出版社より転載）

Q6 あなたは日頃、ごみや、一度使ったものが「再使用（リユース）」されやすいように、心がけていることはありますか。それぞれの質問ごとに、A（いつもやっている）～E（まったくやっていない）・F（わからない）のうち、あてはまるものを1つ選んで○印を付けてください。

質問	いつも やって いる	よく やって いる	たまに やって いる	あまり やって ない	まったく やってな い	わか ら ない
1 びん牛乳やびんビールなど再使用可能な容器を使った製品を買う。	A	B	C	D	E	F
2 友人や知人と、不要品をあげたりもらったりする。	A	B	C	D	E	F
3 中古品を扱う店やバザーやフリーマーケットを利用している。	A	B	C	D	E	F
4 壊れたものは修理して何度も使う。	A	B	C	D	E	F

ごみにせず再使用するために、その他に心がけていることがあれば教えてください。



月刊廃棄物 2002 年 9 月号ハイ・ムーン作
「ゴミック廃貴物」（日報出版株より転載）

Q7 あなたは日頃、ごみや、一度使ったものが「再生利用（リサイクル）」されやすいように、心がけていることはありますか。それぞれの質問ごとに、A（いつもやっている）～E（まったくやっていない）・F（わからない）のうち、あてはまるものを1つ選んで○印を付けてください。

質問	いつも やって いる	よく やって いる	たまに やって いる	あまり やって ない	まったく やってな い	わか ら ない
1 新聞紙などを、廃品回収や集団回収などに資源ごみとして出している。	A	B	C	D	E	F
2 リサイクルしやすいように、資源ごみとして出すびんなどは洗っている。	A	B	C	D	E	F
3 再生原料で作られたトイレットペーパーなど、リサイクル製品を積極的に購入している。	A	B	C	D	E	F
4 家庭で出たごみはきちんと種類ごとに分別して、定められた場所に出している。	A	B	C	D	E	F

リサイクルをすすめるために、その他に心がけていることがあれば教えて下さい。	
---------------------------------------	--



地球美化活動

High Moon

月刊廃棄物 2003 年 4 月号ハイ・ムーン作
「ゴミック廃貴物」（日報出版(株)より転載）

ごみの有料化について、お聞きします。

Q11 国民一人当たりにかかるごみ処理費用はおおむね15,000円（平成17年度）となっています。ごみを減らすための経済的な手法として、ごみを出す量に応じて各家庭が費用を負担する「ごみの有料化」についてお聞きします。

あなたはどのように思いますか。あてはまるものをいくつでも選んで○印を付けてください。

- 1 ごみを減らすことにつながる。
- 2 ごみを出す量に応じた費用負担となるため、公平である。
- 3 ごみ処理費用の財源の確保が期待できる。
- 4 ごみの不法投棄につながるおそれがある。
- 5 ごみを減らすことに効果があるかどうか疑わしい。
- 6 ごみを減らすには、リサイクルの徹底など、有料化以外の手段を取ることも必要である。
- 7 ごみが出るのは、お店や業者の過剰な包装にも原因があると思われるので、事業者に努力を求めべき。
- 8 もともと行政の財源で負担しているのだから、市民が処理費用を別に負担する必要はない。
- 9 その他（)

ごみの分け方について、お聞きします

Q12 今後、ごみを資源として集めるために、現在よりもさらにごみを細かく分けることがあるかもしれません。こうしたことについて、あなたの考えに近いものを、1つ選んで○印を付けてください。

- 1 分ければ資源なので、細かく分けることは賛成である。
- 2 分け方がわかりやすければ、賛成である。
- 3 ごみの収集回数が多くなるのであれば、賛成である。
- 4 収集費用のことも考えて、分ける数がちょうど良ければ、賛成である。
- 5 現在のままでいい。反対である。
- 6 ごみを出すまで分けて置いておく場所がないので、反対である。
- 7 分けて置いておく場所の管理が大変なので、反対である。
- 8 分ける数が増えるほど、収集費用がかかるので、反対である。
- 9 わからない。
- 10 その他（)

平成19年8月

市民のみなさまへ

四 條 畷 市
四條畷市交野市清掃施設組合

ごみに関するアンケート調査へのご回答のお礼とお願い

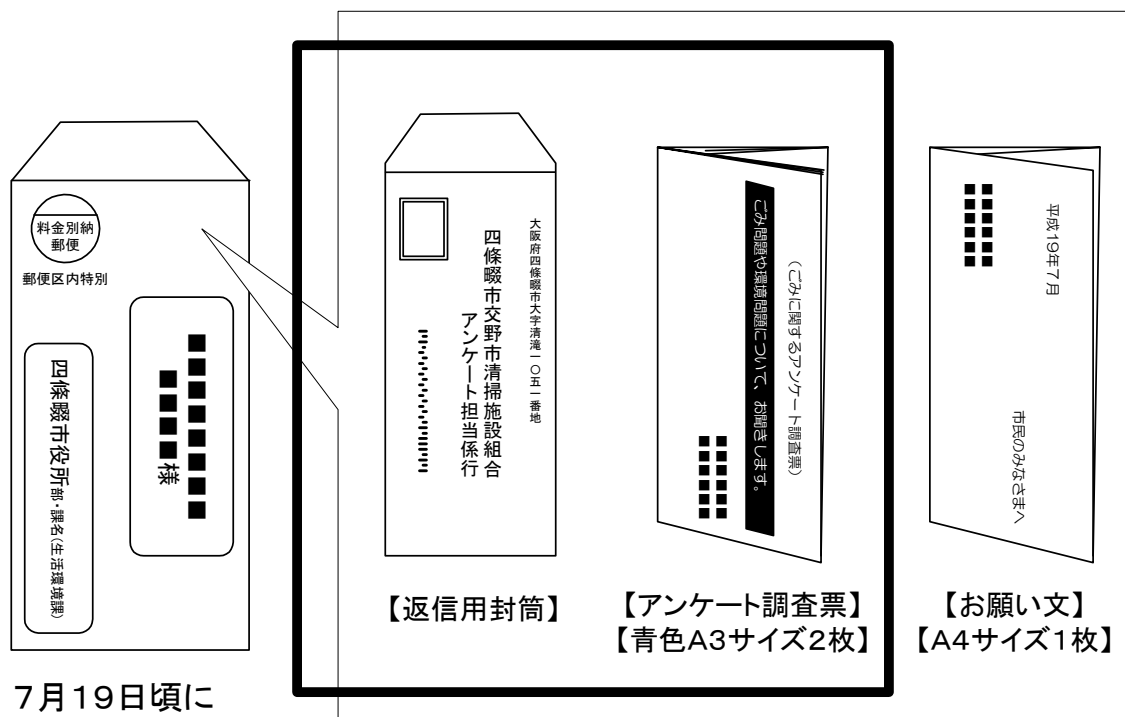
日ごろから四條畷市の環境行政にご理解とご協力を賜り、ありがとうございます。

さて、みなさま宛てにお送りいたしました「ごみに関するアンケート調査票」ですが、期限を8月3日（金）としておりますが、ご回答いただけましたでしょうか。

すでに、ご回答（返送）いただいたみなさまには、ご協力をいただき厚くお礼を申し上げます。ありがとうございました。（この「お礼とお願い」文はアンケート調査をお願いしておりますみなさま全員に発送しておりますのでご容赦ください。）

まだ、ご回答いただけていない場合は、お忙しいところ誠に恐縮ですが、アンケート調査票にご回答のうえ、同封の返信用封筒で返送くださいますよう、お願い申し上げます。

時節柄、お忙しいとは存じますが、ごみ問題への対応やごみの将来計画にみなさまの声をできるだけ反映していきたいと考えておりますので、なにとぞご協力のほどよろしくお願いいたします。



7月19日頃に
到着した封筒

【返信用封筒】

【アンケート調査票】
【青色A3サイズ2枚】

【お祝い文】
【A4サイズ1枚】

アンケート調査票(A3サイズ2枚)に回答を記入していただき、返信用封筒でお送りください。(切手は不要です。)